

今週のメニュー

[トピックス](#)

2010年子どもとためす環境まつり

- 中央区立佃島小学校で開催された地域の催しに参加 -

[随想](#)

塩ビラップについて(2)(終)

日本ビニル工業会 業務部長 鈴木 環

[お知らせ](#)

日経住まいのリフォーム博2010 出展のご案内

[編集後記](#)

トピックス

2010年子どもとためす環境まつり

- 中央区立佃島小学校で開催された地域の催しに参加 -

10月9日に、中央区環境保全ネットワーク主催、中央区共催、環境省関東地方環境事務所、東京都環境局、東京商工会議所中央支部、中央区社会福祉協議会後援、37企業・団体協賛で開催された「子どもとためす環境まつり」が、中央区立佃島小学校で開催されました。今年で7回目になり、毎年参加者の輪も広がり、地域の子どもたちをみんなで育てる取り組みとそのための環境作りが共感を呼んでいます。当協会は昨年平松小学校で開催されたときに、「持続可能な社会をつくる元気ネット」の紹介で一緒に参加させて頂きましたが、今回は、単独で出展参加させて頂きました。

前日から参加者が準備にかかり、当日の朝にも飾り付けや展示物の持ち込みを行い、9時半に開会式を行って、10時から来場者をお迎えしました。玄関ホール横のピロティーとクラブハウスには15企業・行政・団体が出展し、2階の体育館には17企業・行政・団体の出展とこれまでの小学校での取り組みがパネル展示で紹介されました。当協会は体育館のステージ近くで、「[銀座ミツバチプロジェクト](#)」と、この環境まつりに熱心に活動している「TDK株式会社・日本橋Earthクラブ」の間で、塩ビのリサイクル製品や小学校での出前授業に使う



VECブース

色々なプラスチックを展示して、子どもたちや親子の方々に限りある資源の大切さや、プラスチックへの関心を持って頂くための説明を行いました。ときどき、隣のミツバチを覗いて、銀座のはちみつを賞味させて頂いたり、Earthクラブで光るうちわ作りを経験させて頂きました。

当日は残念ながら朝から終日雨に見舞われてしまいましたが、矢田区長様を始め 700 名の方々が参加されました。地域の大人たちに交じって、子どもたちの賑やかな体験学習やスタンプラリーでの各ブースでのやりとりが楽しい環境まつりに花を添えていました。お世話をされた実行委員会の方々の努力で無事に事故もなく、3時に閉会式を行い、全員の三拍子でめでたく記念の手打ちを行いました。

当協会が関係する塩化ビニル対策協議会の[PVC newsの9月号 \(No.74\)](#)で紹介させて頂いた「中央区環境保全ネットワーク」の活動に共鳴し、今回の2010年子どもとためす環境まつりに参加して、「環境学習の応援」の一翼を担うことが出来たことが嬉しい限りです。

今後も、地域で育てる地道な活動を応援して行きたいとあらためて思っています。そのような機会があれば、是非、身近なところでお声を掛けて下さい。(了)

随想

塩ビラップについて(2)(終)

日本ビニル工業会 業務部長 鈴木 環

今回は一般家庭やスーパーなどでも良く使用されます「塩ビラップ」についてご紹介致します。2回目は塩ビラップの製造方法、環境問題への対応についてお話致します。

1. 製造方法

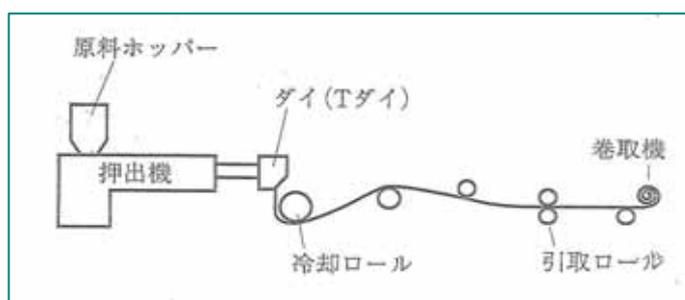
ラップフィルムの製造方式としてはインフレーション法とTダイ法の二種が知られています。

原料樹脂(PVC, PP, PE, PVDC)により使い分け、主にPVCはTダイ法、PVDC、ポリオレフィン(PE, PP) 多層フィルムはインフレーション法が適しています。

Tダイ法

Tダイ法は、押出機の先端にTダイと呼ばれる直線状のリップ(溶融した樹脂が出てくる隙間の部分)を持つ金型を設置し、平面状に樹脂材料を連続して押し出して成膜化する方法です。

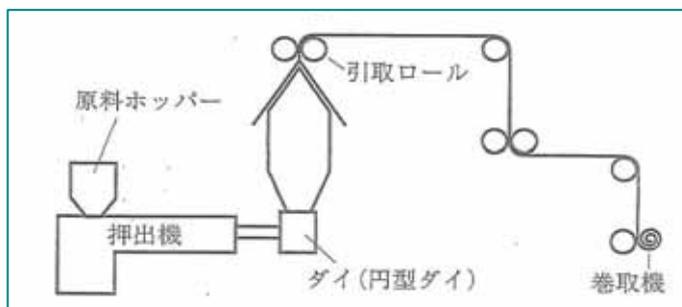
Tダイの構造は片面に刻まれたT字型の溝を向かい合わせ、二枚重ねたもので、



T字の縦棒部分の先端から溶融した樹脂を投入し、横棒にあたるマニホールドを介して樹脂がダイ両端まで広がり、リップの空隙からフィルム状に吐出されます。これを冷却ロールで引っ張りながら冷却し、巻き取り機で巻き取ります。一般にフィルム厚の均一化が比較的容易で、生産性も高いが、延伸などの別工程がないと、フィルムの最大幅はダイのリップ長までに限定されます。

インフレーション法

インフレーション法は押出機の先端にリングダイスと呼ばれる環状のリップを持つ金型を設置し、チューブ状に樹脂材料を連続押し出し、風船のようにふくらまして成膜化する方法です。



製品が袋状に吐出されるため、巻き取る前に両端を切り開いて平らなフィルムとして巻取工程では上下二段の二軸巻取りになります。

設備はTダイ法に比べて簡易で、小さな金型から幅広いフィルムを製造できるが一般にフィルム厚みの制御が難しく、精度はTダイ法より劣ります。

2. 安全性への対応

塩ビラップ業界は以前より調査・試験・研究を重ね、安全性担保策を徹底すると共に原材料にどのようなものを使用しているかラップ使用原材料をホームページにて開示しています。

塩ビラップ原材料及び添加剤の開示について

日本ビニル工業会は塩ビラップフィルムに使用されている原材料名及び添加剤名をホームページに開示し、原材料の製品安全データシートを掲載して、塩ビラップの安全性を示しました。

([日本ビニル工業会 ストレッチフィルム部会HP](#))



業務用ラップ

前回の「[塩ビラップについて\(1\)](#)」に記載しましたように、塩ビラップの安全性の問題は、食品用容器・包装塩ビ業界の自主規格団体として「塩ビ食品衛生協議会」(JHPA)が発行する、原材料の「PL規格」が塩ビ製品の安全を確保するための指針となっています。また、塩ビラップフィルムは食品衛生法に基づき、厚生省告示370号の「食品、添加物の規格基準」に適合する事が定められています。規格は「一般規格」と材質別の「個別規格」からなり、その規格に基づき、カドミウム、鉛などの重金属や錫



トレ / ラップ包装

化合物、クレゾールリン酸エステル、塩化ビニルモノマ - などの含有を厳しく管理しています。(了)

(参 考)

軟質塩ビラップフィルムメーカー (日本ビニル工業会 会員)(あいうえお順)

- ・ オカモト株式会社
- ・ 信越ポリマー株式会社
- ・ デンカポリマー株式会社
- ・ 日本カーバイド工業株式会社
- ・ 日立化成フィルテック株式会社
- ・ 三井化学ファブロ株式会社
- ・ 三菱樹脂株式会社
- ・ リケンテクノス株式会社

前回の「塩ビラップについて(1)」は、下記からご覧頂けます。

http://www.vec.gr.jp/mag/290/mag_290.pdf

お知らせ

日経住まいのリフォーム博2010 出展のご案内

「比べて選ぶ!」「聞いて安心!」「見て実感!」理想の住まいを見つける3日間。『日経住まいのリフォーム博2010』が以下の通り開催されます。

塩ビ工業・環境協会は、リフォーム関連製品・サービスゾーンに『塩ビミニハウス』を展示し、塩ビサイディングと住宅エコポイントで注目の樹脂窓をPRします。

- ・ 日 時 : 2010年11月12日(金)~11月14日(日)
10:00~17:00
- ・ 場 所 : 東京ビッグサイト 東4ホール
(VECブース番号:108)
- ・ 主 催 : 日本経済新聞社
- ・ 入場料 : 無料
- ・ [日経住まいのリフォーム博2010](#)

編集後記

最近、お腹周りが気になり、家内と二人で高尾山に行きました。思った以上に便利な交通網に助けられ、澄みきった空を背中に山歩きが出来ました。薬王院に向かう参道にはたこ杉や根を絡ませた夫婦木?が立ちつくし、行きかう人々を眺めています。デートを楽しむ若いカップル、子どもを背負って逞しく登る若夫婦、下山途中に升酒を楽しむ白髪の山仲間、日本の自然に触れ合う外国の家族など、飽きが来ない出会いを楽しんでいるのでしょうか。樹齢数百年を越える木々たちはしっかり大地に根を張って、背丈を伸ばしています。我々塩ビ業界も樹齢60年を越える老木を支える根を大切に、明日を生き抜きたいですね。(円行)



関連リンク

[メールマガジンバックナンバー](#)

[メールマガジン登録](#)

[メールマガジン解除](#)



編集責任者 事務局長 東 幸次

東京都中央区新川 1-4-1

TEL 03-3297-5601

FAX 03-3297-5783

URL <http://www.vec.gr.jp>

E-MAIL info@vec.gr.jp
